

安井小学校 学校だより

第1回 学校評価特別号

令和7年10月
京都市立安井小学校
校長 志村 光司
TEL075-841-3130 fax075-811-3333
HP <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/yasui-s/>

★令和7年度 第1回 学校評価のまとめ★

7月に行った学校評価アンケート結果についてお知らせします。

<学校生活について>

安井小学校では、「輝く安井の子の育成～自分から そして自分たちの力で～」を学校教育目標として教育活動を推進しています。本校の教育が目指す子ども像は「生きる力」を育む「知・徳・体」の3つで構成し、「やさしく思いやりのある子」「すすんで学習を進める子」「いきいき元気に健康な子」の育成を目指しています。学校評価アンケートの結果では、「友だちに仲良く、優しく接している」という項目において、低学年で約96%、高学年で約98%の児童が「できている」と回答しました。また、保護者アンケートでも約99%の方が「子どもは、友だちや周りの人に仲良く優しく接している」とご回答いただきました。

これらの結果から、保護者や地域の皆様の温かい見守りのもと、児童の人権意識が高まり、昨年度と同様に「やさしく思いやりのある子」の姿に近づいていることがうかがえます。

	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
(低学年)ともだちになかよく、やさしくせつしている。	75.41%	21.31%	2.46%	0.82%
(高学年)友だちに仲良く、優しく接している。	67.08%	31.67%	0.83%	0.42%
(保護者)子どもは、友だちや周りの人に、仲良く優しく接している。	34.57%	64.81%	0.62%	0%

<学習について>

「授業の内容はよくわかる」と回答した児童は、低学年・高学年ともに約93%にのぼり、保護者の皆様からも約98%が「学校は、学習内容がよくわかるよう支援している」とご回答いただきました。児童の授業理解や基礎学力の定着について、高い評価をいただいていることを大変嬉しく思っております。

一方で、「授業中に自分から進んで学習したり、発表したりしているか」という問い

に対しては、低学年で約13%、高学年で約20%の児童が主体的に取り組めていないと感じていることがわかりました。特に高学年においてその傾向が強く、今後の課題として捉えております。

児童が自ら調べたり考えたりする力を育むために、GIGA端末の活用を進めておりますが、より効果的な活用方法の検討が必要です。授業の中で児童が活躍できる場面を設け、達成感や学びの深まりを実感できるよう工夫することで、主体性の向上を図ってまいります。今後も授業の質を高めるとともに、家庭学習の習慣化に向けてご家庭との連携を深め、「すすんで学習を進める子」の育成に努めてまいります。

	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
(低学年)じゅぎょうのないようは、よくわかる。	63.11%	30.33%	4.92%	1.64%
(高学年)授業の内容はよくわかる。	56.67%	36.67%	6.66%	0%
(保護者)学校は、学習内容がよくわかり、基礎・基本の学力がつくように支援している。	37.65%	61.11%	1.24%	0%



<みそあじについて>

本校では、基本的な生活習慣の定着を目指し、「みじたく・そうじ・あいさつ・じかんを守る」の4つを柱とした「みそあじ運動」に取り組んでいます。

「みじたく（学校の準備ができる）」については、学校評価アンケートの結果、低学年で約95%、高学年で約92%の児童が「できている」と回答しました。保護者の皆様からも約83%の方が「できている」とご回答いただき、概ね定着してきていると考えられます。しかしながら、給食当番のマスクやフッ化物洗口のコップ、学習用具などの忘れ物が一部で見受けられます。お忙しい中とは存じますが、引き続きご家庭での持ち物の確認やお声かけにご協力いただけますよう、よろしくお願ひいたします。

「そうじ（身の回りの整理・整頓ができる）」については、低学年で約90%、高学年で約83%の児童が「掃除や身の回りの整理・整頓ができる」と回答しました。昨年度

と同様に、多くの児童が意欲的に取り組んでおり、掃除の時間を大切にしている様子がうかがえます。掃除は10分間という限られた時間ですが、児童は担当場所を隅々まできれいにしようと一生懸命取り組んでいます。学校をきれいにしようと自ら行動できる児童が多く、大変頼もしく、嬉しく思っております。



「あいさつを進んでできる」については、低学年で約84%、高学年で約89%の児童が「進んでできる」と回答しました。高学年では、昨年度と同様に進んであいさつをする児童が多く見られましたが、低学年では「できている」と答えた児童が昨年度よりも減少する結果となりました。この結果を受け、各教室で「あいさつのよさ」を話し合ったり、校長から「ことばの大切さ」を話したりして、あいさつが進んでできるように取り組んでいます。

「時間やルールを守って行動できる」については、低学年、高学年ともに約94%の児童ができると答えています。日頃から授業開始の時間を意識したり、ルールを守ったりしながら生活をしている児童が多いと感じます。教室移動がある時は、他のクラスの迷惑にならないように静かに移動しています。全校で、よい姿を共有しながら、高学年を中心に安井小学校をさらによくしていくために、今後も「みそあじ運動」の取組を推進していきます。

(低学年)	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
みじたく、がっこうのじゅんびができる。	68.03%	27.05%	3.28%	1.64%
そうじ、みのまわりのせいり・せいたんができる。	60.66%	30.33%	8.2%	0.81%
あいさつをすすんでできる。	66.39%	18.03%	10.66%	4.92%
じかんやルールをまもって、こうどうできる。	62.3%	31.97%	5.73%	0%

(高学年)	よく出来ている	だいたい出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
みじたく、学校の準備ができる。	49.58%	42.92%	6.67%	0.83%
そうじ、身の回りの整理・整頓ができる。	37.92%	45.42%	15%	1.66%
あいさつを進んでできる。	57.92%	31.67%	9.17%	1.24%
時間やルールを守って行動できる。	48.75%	46.25%	4.58%	0.42%

(保護者)	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
みじたく、学校の準備ができる。	24.69%	63.58%	11.11%	0.62%
そうじ、身の回りの整理・整頓ができる。	8.64%	46.91%	40.74%	3.7%
あいさつを進んでできる。	20.99%	52.47%	25.93%	0.61%
時間やルールを守って行動できる。	16.05%	65.43%	16.67%	1.85%

＜早寝・早起き・朝ごはんについて＞

本校では、基本的生活習慣の定着を大切にし、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣づくりにも力を入れております。学校評価アンケートの結果によると、「早寝・早起き・朝ごはんができる」と回答した児童は、低学年で約84%、高学年で約81%でした。高学年は昨年度とほぼ同じ割合でしたが、低学年では約6%の減少が見られました。

保護者アンケートでは、「早寝・早起きをさせている」が約71%、「子どもは朝ごはんを毎日食べている」が約98%と、多くのご家庭で意識して取り組んでいただいていることがわかります。いつもご協力いただき、ありがとうございます。

「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣は、子どもたちの健やかな体の成長や心の安定に深く関わる大切な生活習慣です。授業中の集中力や学力にも影響すると言われており、学校生活をより充実させるためにも欠かせません。今後も、生活点検などを通して児童とともに生活リズムを振り返りながら、「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを伝えてまいります。ご家庭でも、無理のない範囲で規則正しい生活リズムづくりにご協力いただければと思います。

令和7年度第1回学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。皆様からのご意見をしっかりと受け止め、今後の学校運営をはじめ日々の教育活動に生かしていきたいと考えています。

